

教科名	科目名	履修学年	履修区分	単位数
地理歴史	日本史探究	3年 公務員コース	必修	2

目 標	<p>1. 我が国の歴史の展開を、世界史的視野に立って総合的に考察させ、我が国の文化と伝統の特色についての認識を深めさせることによって、歴史的思考力を培い、国民としての自覚と国際社会に主体的に生きる日本人としての資質を養う。</p> <p>2. 日本の歴史を世界の中の日本という視点から、古代から現代までの範囲を把握することで歴史への関心を高める。</p>
教科書	『日本史探究 高校日本史』（山川出版社）
副教材	なし
授業形態	公務員試験に向けた対策を中心の講義形式による授業とする。また、必要に応じて演習を行う。そして、理解を深めるために、グループワークをおこなったり、ICT機材を利用したりする。
評価規準	<p><知識・技能></p> <ul style="list-style-type: none"> ・歴史事象を追及する方法を理解すると同時に、歴史の大きな展開と伝統や文化の特色について適切に表現することができるか。 ・地理的条件や世界の歴史と関連させながら、我が国の歴史の展開を理解しているか。 <p><思考・判断・表現></p> <ul style="list-style-type: none"> ・世界の中の日本という視点から、日本の歴史を多面的・多角的に考察するとともに、国際社会の変化を踏まえ公正に判断することができるか。 <p><主体的に学習に取り組む態度></p> <ul style="list-style-type: none"> ・教師や生徒の発言に関心を持っているか。 ・疑問点に関する質問など、授業で積極的な発言をしているか。 ・大切な事項を書きとめ、学習内容を定着させようとしているか。
評価方法	小テスト・中テストの結果を中心とした評価に授業への取り組み方（態度・忘れ物・発表・提出物）を考慮して総合的に評価する。
学習上の留意点	<p>授業で進む範囲については、必ず教科書を読んでおくこと。解説、授業内容と教科書の記述内容、スライド・板書事項、図表などをしっかりその都度照合しながら、より深い理解のために努めること。</p> <p>日本史探究は、遠い過去のことを暗記する科目ではなく、問いかける科目である。この授業で日本の歴史の片鱗を学び、そのおもしろさを感じてほしい。</p>

授業計画及び試験計画 [3年：日本史探究 公務員コース]

内容	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月	
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
学習の手引き・シラバス説明(1時間)	■																							
第III部 近世	第10章 幕藩体制の動揺																							
	1 幕政の改革と宝暦・天明期の文化																							
	2 江戸幕府の衰退																							
	3 化政文化																							
第IV部 近代・現代	第11章 近世から現代へ																							
	1 開国とその影響																							
	2 幕府の滅亡と新政府の発																							
	第12章 近代国家の成立																							
	1 明治維新																							
	2 立憲国家の成立																							
	第13章 近代国家の展開と国際関係																							
	1 大陸政策の展開																							
	2 第一次世界大戦と日本																							
	3 ワシントン体制																							
	夏休み課題																							
	第14章 近代の産業と生活																							
	1 近代産業の発展																							
	2 近代の文化																							
	3 市民生活の受容と大衆文																							
	第15章 恐慌と第二次世界大戦																							
1 恐慌の時代																								
2 軍部の台頭																								
3 第二次世界大戦																								
第16章 現代の世界と日本																								
1 占領下の改革と主権の回復																								
2 55年体制と高度経済成長																								
3 現代の情勢																								
冬休み課題																								
現代日本の課題の研究																								
地域社会や身の回りから考えよ																								
<p>凡 例</p> <p>■ 授業計画</p>																								